

# Department of Pediatrics, Tsukiyama Hospital 月山病院小児科

住所 〒640-8269 和歌山市小松原通り1-3 電話 073-423-2300 FAX 073-423-4000  
E-mail tsuki423@oregano.ocn.ne.jp  
ホームページ http://www4.ocn.ne.jp/~tsuki-hp/ (～はルダ＝キホートの@の上の～をshiftで変換)  
携帯 http://paa.jp/t/107401/ (アイチケット共通)

月山病院小児科では子ども達に有益な情報をお知らせするために月一回院内報を発行しております

## インフルエンザウィルスの流行状況について

1月下旬現在和歌山市ではインフルエンザ感染症が流行しています。今年の感染状況は例年と異なる点があるため注意しなければならぬ点がでてきました。以下の点に注意してください。

**現在の流行状況はどうですか。**  
和歌山県では十一月初旬ころからインフルエンザ感染症が出現しはじめ十二月中旬頃から和歌山県全体に広がっており和歌山市でも市内全域で流行を認めています。

**どんな型が流行していますか。**

毎年流行するインフルエンザには大きくわけて3つの型があります。A型ソ連、A型香港とB型です。毎年これらのうち1つないし2つの型が時期をずらしながら流行していく、というのが普通のパターンです。ところが本年は3つの型が混在して流行しています。昔は型によって症状や経過の違いや診察所見の違いを指摘したのですが、現在では型によって大きな違いは指摘できなくなっています。重症度についても違いは少ないとお考え下さい。

**型の検査はどうされているのですか。**  
現在、一般の医療機関で判断できるのはA型かB型であり、ソ連か香港かは診断できません。(報道で言われているのは特殊な検査を行った場合であり、医療機関では検査できません)

**型によって治療は異なりますか。**

現在使用されているインフルエンザの薬はタミフルとリレンザの2種ですが両方ともA型にもB型にも効果があらるとされています。近年タミフルがA型ソ連に効かない、と報道されています。(タミフルの使いすぎによって出現したのではなくウィルスの性格の変化によって発生してきたようです)この耐性ウィルスに効果があるとされるリレンザは吸い込む薬で子どもではなかなかうまく吸い込むことができません(A型(ソ連が含まれる))と判断した場合にもタミフルを処方していますが実際にタミフルの効果が薄く重症化する症例は少ないようです。

**何度も罹るのですか。**

A型ソ連に罹った人が、A型香港やB型に罹るなど、1つの型に罹っても他の型に罹ることはあります。すなわち1シーズンに最大3回インフルエンザに罹る場合があります。今年も3つの型が同時に流行しているため注意が必要です。ただし1回罹ると罹っていない人よりはうっすらとくくなり、2度以上罹る人は1割程度とされています。

**ワクチンにはあっていたのですか。**  
ワクチンにはA型ソ連、A型香港、B型とすべての型が含まれています。最終的效果はシーズンが終わってから評価されます。

## 絵本のご紹介



小児科スタッフによる絵本の紹介です  
書評：あかちゃんは澄んだ瞳で身のまわりの様々な色をお母さんと一緒にあそびながら覚えていきます。手作り感のある温かな、はりえ絵本です。  
by 岩井

## 月山病院小児科からのお知らせ

2月の診察予定

●2月から越道先生が産休から復帰されます。これに伴い診察医が左記のように変更となります。

午前診は2診制

金曜日午前診 1診越道 2診月山啓

午後診、夜診に変更はありません。

よろしくお願いたしました。

●2月7日(土)の夜診は担当医が月山聖子に変更となります。  
●2月11日(水)建国記念日は9時～12時に時間外対応させていただきます。

## 今月の顔

今年も年賀状ありがとうございました。  
今年もがんばりましょう。

